

常日新 三月六日 天氣豫報 今晩は北西風 明日も北西の 晴一時曇

懸案六號國道 實現を期して猛運動

青沼市長外關係町村長上京 貴衆兩院議長に請願書提出

平市を中心として外來以 北久之濱に至る六號國道 既に同議長長青沼市長 代表し右請願書を携帶し

花柳病絶滅せよ

銃後の健康陣確保に 藝妓其他の血液検査

銃後の健康陣確保には 先づ花柳病の絶滅から 平市衛生課では来月から

學校看護婦 講習會開催

縣下各校から 保健所に集合

本報では七日から八日 にかかり保健所で縣内四 十餘の學校看護婦講習會

青少年雇入制限令に就て

平職業紹介所長 立澤高之 町では紀元二千六百年の 他人名義の賃働者字高

送長瀬翁 迎草野君 小名濱支局通信

頭上に塊炭落下

押し潰されて惨死 押上町大工事務所

錦村の呉村人組會社では 今度青少年學校を興行す

下請金の 横領發覺

窃盜の餘罪 湯本分團長 湯本

勿來町字湯本分團長湯本 湯本分團長湯本

他人の礦區で 一千圓の詐欺

渡邊村の供出米 割當の見透しに凱歌

野富士炭礦を共同所有 野富士炭礦を共同所有

謝禮金寄附

謝禮金寄附 平市 謝禮金寄附

迎へて其椅子を興る事 なるたけの間は多少の給 餘曲があつた事は勿論

東日本丸 小名濱水揚 小名濱町東日本丸水揚

大火傷の 報復に鷹口 兩成敗の喧嘩

錦村助役 収入役決定 鈴木大尉 前線に散る

ラチオ 今晩の部 吉田眼科醫院

軌道の取締役、小名濱商 事株式會社の取締役など

集募徒生 可認制年三は科等中 破突關難驗受は科修專

安齋醫院 新設 入院隨意

釜屋商店 鑿城セメント會社特約店

吉田眼科醫院 平市附町



家庭と女性

冬の間を解いて... 主婦の希望... 主婦の希望は、心算が速く、家事が楽、子供が健康、夫が収入が多い、などである。

昔も今も變りなく 世にはびこる迷信

その及ぼす影響は多い... 迷信は、昔も今も變りなく、世にはびこる。その及ぼす影響は多い。迷信は、人々の行動に影響を及ぼす。

日本婦徳とその眞價



妻の忠貞

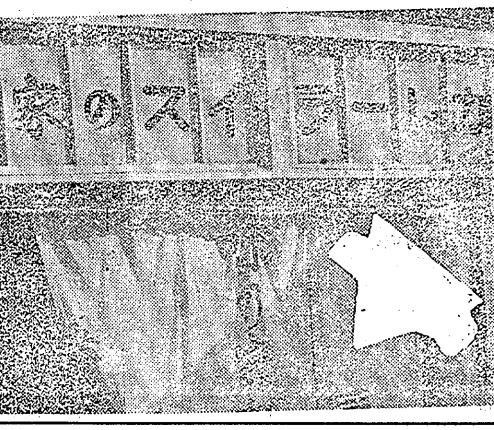
忠貞の妻... 妻の忠貞は、家庭の礎となる。忠貞の妻は、夫を支え、家庭を円満にする。

貞節を護つて 従容と自決

戦國時代の代表女性... 貞節を護つて、従容と自決。戦國時代の代表女性は、貞節を守り、従容と自決を重んじた。

國策を行く わが營養食

野菜の皮でライスカレー... 國策を行く、わが營養食。野菜の皮でライスカレーは、營養豊富で、健康に良い。



國策を行く... 國策を行く、わが營養食。野菜の皮でライスカレーは、營養豊富で、健康に良い。

小説局 轟進

北野 傳画... 小説局 轟進。北野 傳画。小説局 轟進は、北野 傳画の作品を発表している。

小説局 轟進... 小説局 轟進。北野 傳画の作品を発表している。

冬物は是非! 金成醫院 外科 一般 内科 一般 平田町通電話六五五番

全旅大幸館 主人 比佐棟雄 東京上野野郎(下各郵便局横通角) 電話下合六六七番

黒澤醫院 醫學士 黒澤 廣 電話四五番

カメラと用品 現像引受 西村屋藥局寫眞部 平 2 電

森 藤 最新事務用品類 製圖並に測量用品 騰寫版並に附屬用品

共通散「アコー」 阿康藥局 責任者 阿部 康雄 電話 三四四番

ぎつねほ 院骨整道柔原柔 番四七六話電 下園公市平

宗正らひた 芳醇! 山崎合名会社 電話一〇番

洋酒と喫茶 麗人のサービス 氣分本位の店 タヒラ・ギンザ通り グリルパツカス 電話二〇番

株式先高必至 現物の買時 富岡株式会社 平市四丁目(電話一九一)